



# 第2回ディスクロージャーサミット

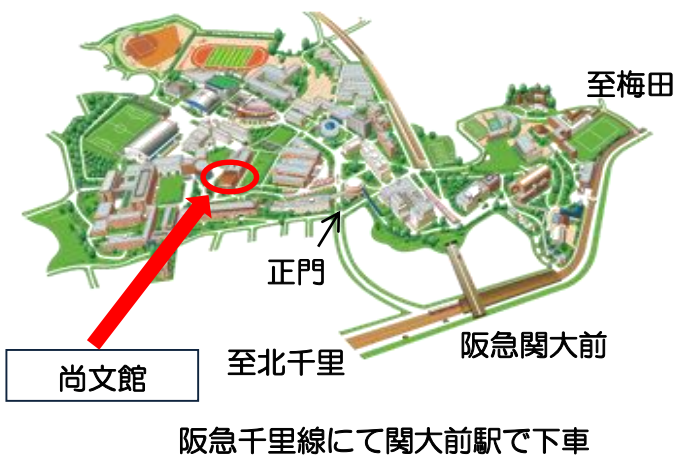
昨年引き続き第2回ディスクロージャー・サミットを公開セミナーの形式で開催します。今年3月末を期限として地方公会計は統一的な基準によって財務諸表を作成する時代に入ります。この義務的な財務諸表の公表を超えて、自発的なディスクロージャーが模索されています。今年のサミットはディスクロージャーで先進的な実績を積み上げる京都府精華町に報告をお願いしました。

2018年2月16日(金)  
13:00~17:00

関西大学千里山キャンパス  
尚文館1階マルチメディアAV大教室

入場無料・申込不要

## ACCESS



お問い合わせ先

関西大学 研究所事務グループ

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35  
TEL: 06-6368-1179 FAX: 06-6339-7721  
E-mail: keiseiken@ml.kandai.jp

## Program

13:00~13:10 開会挨拶

竹下 公視 (経済・政治研究所長・経済学部教授)

13:10~13:20 「ディスクロージャーサミットの意義」

柴 健次 (財政の健全化と公会計改革研究班 主幹・  
会計研究科教授)

13:20~14:20

### ●基調講演

木村 要 (精華町長)

「住民と職員と共に  
～記録を通して～」



14:30~15:10

### ●ディスクロージャー

小笠原文 文紘 (精華町 総務部)

「精華町における公会計  
～ディスクロージャーの前提に～」

15:10~15:30

### ●コメント

松本 敏史 (早稲田大学  
パブリックサービス研究所長)

15:40~16:50

### ●討論

司会: 柴 健次

パネリスト: 木村要、小笠原文紘、松本敏史、保木本薫

「よりよきディスクロージャーをめざして」

16:50 閉会挨拶